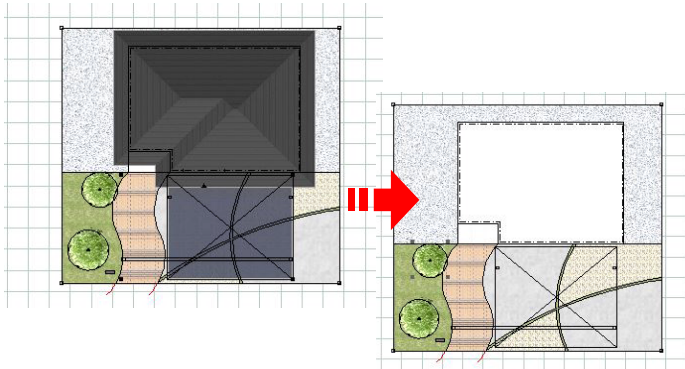


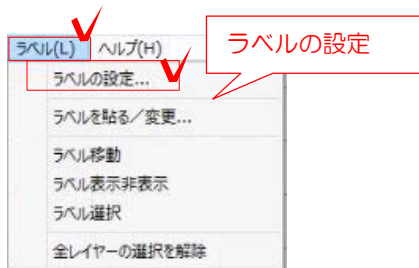
# 屋根を平面レンダリングで非表示にする設定

ラベルを設定してeE-Painterで平面レンダリングで屋根を非表示にします。



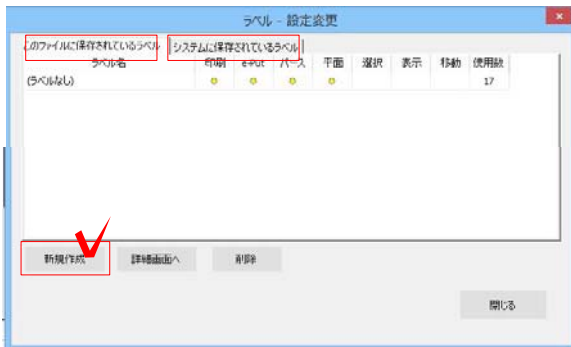
そのまま平面図をレンダリングすると建物やカーポートの屋根が移ってしまいます。

屋根を非表示の設定にしてきれいな平面図を作成しましょう。



## (1) ラベルの設定

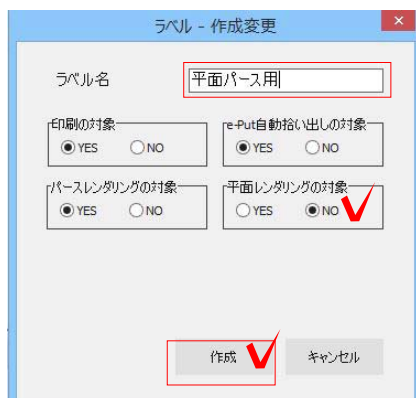
1：画面左上のラベルメニューの「ラベルの設定」をクリックします。



2：ラベルの設定を作成します。

- このファイルに保存されているラベル  
作図中のCADファイルのみの設定
- システムに保存されているラベル  
このパソコンで開くファイルすべてに設定

どちらかを選び、「新規作成」をクリックします。



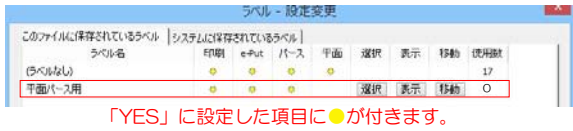
3：ラベル名を入力します。

使用目的に合わせて設定を変更します。

- 印刷の対象
- e-Put自動拾い出しの対象
- パースレンダリングの対象
- 平面レンダリングの対象

今回は平面レンダリングの対象をNOに設定します。

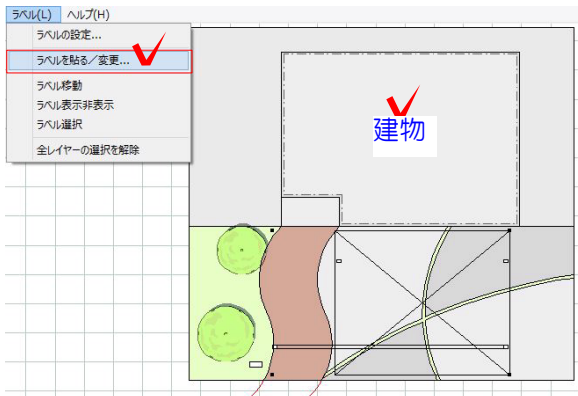
作成をクリックします。



4：ラベルが新しく作成されました。



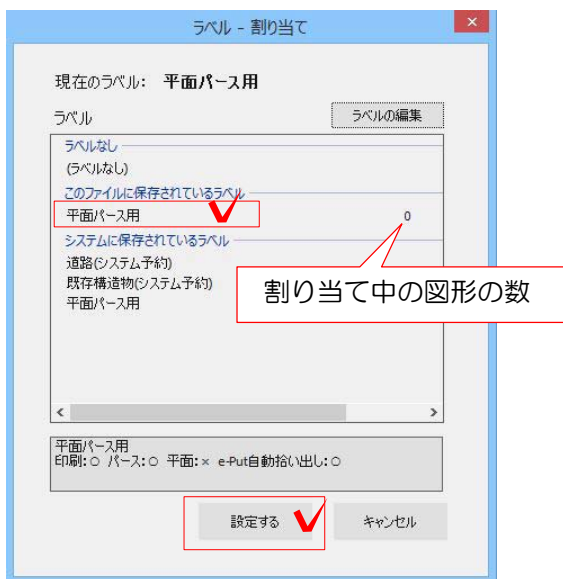
## (2) ラベルを貼る



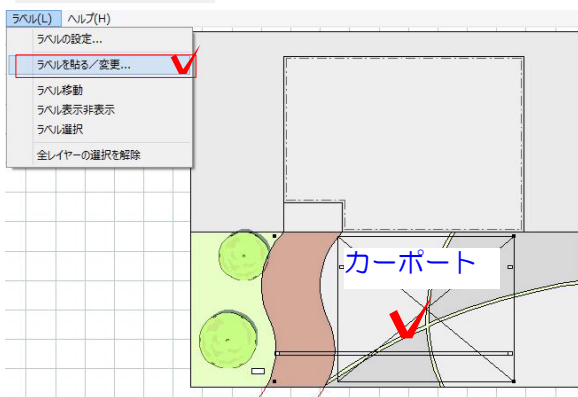
1：ラベルを貼ります。

まず敷地基礎レイヤの建物を選択します。

ラベルメニューの「ラベルを貼る/変更」をクリックします。



2：割り当てるラベルをクリックして、設定するをクリックします。



3：別のレイヤの図形も同じラベルに割り当てる場合は、レイヤ毎に設定します。

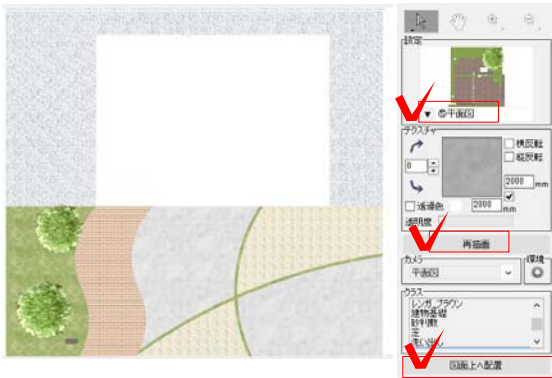
レイヤをユニットにし、カーポートをクリックします。

2のラベルを貼る手順を繰り返します。



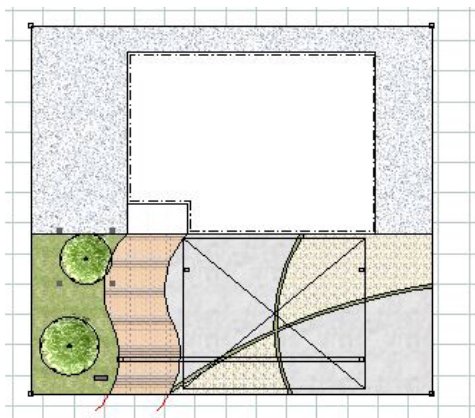
4：平面レンダリングをします。  
カメラを平面図に設定します。

eE-Painterを起動します。



5：設定を「平面図」にして  
「再描画」をクリックします。

「図面上に配置」をクリックします。



6：建物屋根とカーポート屋根を非表示に  
した状態の平面カラーパースが出来ました。